

## 2020年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

<b>回数</b>	第 7 回	参加者数	112 名	
<b>テーマ</b>	木の実・草の実・草原の虫～ドングリ、ひつつき虫、バッタやトンボ、クモ			
<b>実施日</b>	2020年10月18日	天候	くもり	
<b>場所</b>	南部丘陵公園			
<b>コース</b>	開会時刻（10：00） 南ゾーン小動物園北側広場→どングり山の往復コース 解散時刻（11：50）			
<p>指導内容など</p> <p>コロナ対策として、少人数での観察となるよう、一般コース2グループとバリアフリーコースの合計3グループに分かれて実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジョロウグモの巣の観察。オスとメスの観察。</li> <li>・ジョロウグモの巣にいるシロカネイソウロウグモの紹介</li> <li>・ドングリの種類の見分け方の紹介とドングリ拾い。</li> <li>・バッタを捕まえて観察。</li> <li>・アキアカネの雌雄の見分け方。</li> <li>・アキアカネがほとんど見られなくなったことを解説。</li> <li>・コブシの種の紹介。クスノキの葉の香り体験。</li> <li>・クヌギのドングリでドングリゴマ作り体験を実施（バリアフリーコース）</li> <li>・カツラの葉を集めてポプリ作り（バリアフリーコース）</li> </ul>				
<p>参加者の声など（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別の季節の観察会も参加してみたいです。</li> <li>・クモには注目したことがなかったのでお話が興味深かったです。</li> <li>・いつも素通りするような木などをじっくり見ることが出来、とても楽しかったです。</li> <li>・ドングリについて詳しく教えてもらえて子どもたちもすごく楽しそうにしていました。</li> <li>・木の種類がこんなにあるなんて知りませんでした。</li> <li>・スタッフの方の知識が豊かで楽しかったです。ただ子供には難しかったかなと思いました。</li> </ul>				

観察記録 (観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類)	
昆虫	ニイニイゼミ (鳴き声)、エンマコオロギ、キタキチョウ、ウラギンシジミ、ショウリョウバッタ、ウスイロササキリ、ヨコヅナサシガメ、オンブバッタ、クビキリギス、ヤマトシジミ、マダラバッタ、トノサマバッタ、コバネイナゴ、アオマツムシ、ツツレサセコオロギ、ハラオカメコオロギ、カネタタキ、ハネナガヒシバッタ、マダラスズ、アキアカネ、アオイトトンボ、キタキチョウ、モンキチョウ、アブラゼミ (殻)、
植物	ウメノキゴケ、クヌギ、カツラ、オウゴンガシワ、ノキシノブ、アラカシ、キンモクセイ、スダジイ、コナラ、クリ、コブシ、ウバメガシ、シラカシ、マテバシイ、クスノキ、モクレン、ミツバアケビ、ツリガネニンジン、セイタカアワダチソウ、カクレミノ、モミジバフウ (実)、クチナシ、ヤマハゼ、マコモ、ガマ
野鳥	モズ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、スズメ、トビ、メジロ、コゲラ、ホオジロ、カララヒワ、ハシボソガラス、ヤマガラ、キビタキ、カワセミ、ムクドリ
クモ類	ジョロウグモ、シロカネイソウロウグモ、ゴミグモ sp.、ナガコガネグモ
軟体動物	ナミコギセル、クチマガリマイマイ、イセノナミマイマイ

ドンダリの観察



クモの話



バッタ探し



ドンダリゴマ作り

